

第15回森と花の祭典 - 「みどりの感謝祭」実施計画

1 目的

本祭典は、「みどりの週間」中に実施される各種緑化行事の締めくくりとして、「みどりの日」を記念するとともに、健全な青少年の育成や地球温暖化防止にも資する緑化運動の推進を図ることを目的として開催する。

2 実施内容等

- (1) 本祭典においては、式典及び併催行事(緑と花のふれあいフェア)を実施する。
- (2) 本祭典は、緑の少年団の代表、都道府県、緑化・花き・林業・木材産業関係団体等の参加・協力を得て実施する。
- (3) 本祭典の式典において、(社)国土緑化推進機構が実施する「みどりの文化賞」の顕彰を実施する。
- (4) 式典及び併催行事を通じて、地球的規模の環境保全、森林・緑の重要性を強調するとともに、緑の募金のアピールを通じて国民参加の森林づくりを推進する。
([詳細は別紙](#))

3 日時及び場所

日時：平成16年4月29日(祝) 10:00～16:00

場所：日比谷公園小音楽堂前広場、にれのき広場等

4 大会テーマ

緑に感謝し 緑ではぐくむ 豊かな地球

5 主催

農林水産省・林野庁、東京都、(社)国土緑化推進機構、
(財)日本緑化センター、東京緑化推進委員会

6 協賛団体

緑化・花き関係団体 約100団体、46道府県

7 後援

内閣府、文部科学省、国土交通省、環境省、全国知事会、日本中央競馬会、
(財)全国競馬・畜産振興会、日本放送協会、(社)日本民間放送連盟、
(社)日本新聞協会

8 主な出席者

- (1) 式典 約200名(秋篠宮同妃両殿下、衆・参両議院議長、農林水産大臣、東京都知事、都道府県代表等)
- (2) 併催行事 約20,000名(一般市民等)